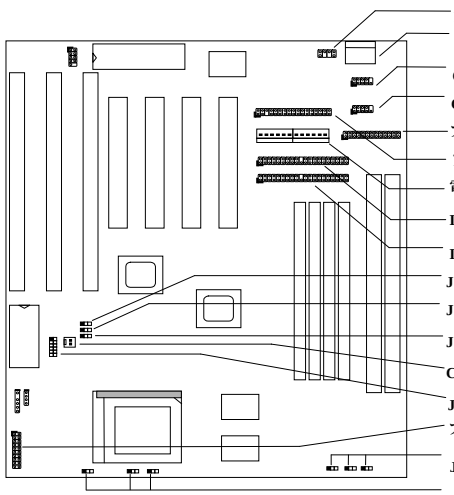
快速取り付け案内

この度は、AOpen's AP5Tマザーボードをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 このガイドは、システムの取り付けについて説明します。下の図は、マザーボード上のジャンパおよびコネクタの位置を示しています。



AP5T-3は、以下の特殊な機能を提供します。

ハードディスクへのサスペンド　BIOSにサポートされています。データをハードディスクに保管し、短時間で作業を再開します。

オーバー電流保護　3.3V 10AおよびCPUコア15Aオーバー電流保護は、回路のショートを防ぎます。

CPU熱保護　CPUの温度が指定されている値を超えると、それを知らせます。

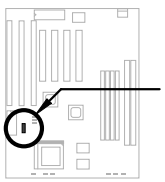
スイッチング・レギュレータ　より高効率なCPU用のスイッチング・レギュレータです。

75/83.3Mhz外部クロック　AP5T-3は、75/83.3Mhz外部クロックをサポートしています。この機能を利用するときは、注意してください。

Note: このインストレーション早見ガイドは、リファレンス用です。詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。

CPU コア電圧の設定

ジャンパ**JP11**は、CPUコア電圧の選択に使用します。



3.45V
P54C

3.52V
Cyrix 6x86
AMD K5

2.9V
K6-166
K6-200
M2

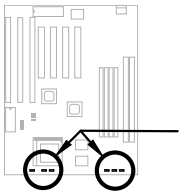
2.8V
MMX P55C

3.2V
K6-233

快速取り付け案内

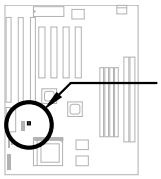
CPU クロック周波数の選択

ジャンパ**JP3**,**JP1**および**JP2**は、CPU周波数の選択に使用します。ジャンパ**JP6**,**JP4**および**JP5**は、CPU外部クロック(バスクロック) の選択に使用します。



	JP3	JP1	JP2	JP6	JP4	JP5
Intel MMX-166, K6-166, M2-200	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
Intel MMX-200, K6-200, M2-233	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3
Intel MMX-233, K6-233, M2-266	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3

CPU ファンの接続

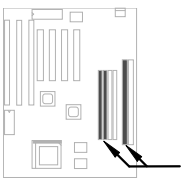


ファンケーブルをボード上の2ピン**FAN**コネクタに接続してください。Intel PP/MT-233またはAMD K6-200/233を使用している場合は、CPUファンが適切に取り付けられていることを確認してください。CPUタイプの熱消費要求を満たさないと、システムが不安定になることがあります。

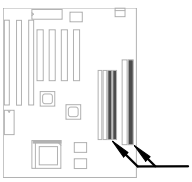
***警告**: システム内の空気循環がよくなるように、 PP/MT-233またはAMD K6-200/233用に大き目のファンを使用することをお勧めします。適切なファンについては、 AOpenのwebサイト (http://www.aopen.com.tw) を参照してください。*

システムメモリーの設定

このマザーボードは、72ピンSIMMおよび2つの168ピンDIMMソケットを装備しているので、8MBから256MBまでのシステムメモリを利用することができます。両面メモリモジュールをBank0またはDIMM1に取り付けたら、もう1つのソケットは使用できません。Bank1およびDIMM2も同様です。



Double side module at either Bank0 or DIMM1, the other must be empty.



Double side module at either Bank1 or DIMM2, the other must be empty.

Intel PIIX4チップセットとSeagate ATAハードディスク互換性問題

次にリストされているSeagateハードディスク・ドライブのモデルによっては、3.3V PIIX4チップセット(Intel 440LX and 430TX PCIset)と互換性がない可能性があります。これらのハードディスク・ドライブは、3.1Vまでしかサポートしません(TTL用には2.0V)。PIIX4は、3.3Vを使用するため、ハードディスク・ドライブがPIIX4の出力を判断しないことがあります。これらのハードディスク・ドライブは、使用しないでください。

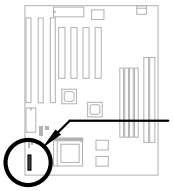
Belize: ST32177A, ST31720A, ST32531A と ST33240A.

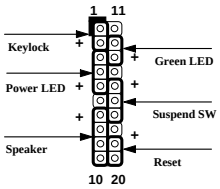
Maui (UltraDMAを支援しない): ST31010A, ST32120A, ST31721A, ST33220A と ST34340A.

快速取り付け案内

[redacted]

電源LED，キーボード，スピーカー，リセットスイッチ，サスペンドスイッチおよびグリーンモードLEDコネクタを、それぞれのピンに接続してください。





***警告:** トグルタイプのターボスイッチをサスペンドスイッチとして使用する場合、スイッチを 2度押してください。これを行わないと、システムが停止したり再起動できなくなったりします。*

[redacted]

BIOSセットアップにアクセスするには、POST (パワーオンセルフテスト)の最中に DEL キーを押してください。最適な設定を利用するには、"セットアップデフォルトのロード"を選択してください。システムコンポーネント(CPU, DRAM, HDDなど)について詳しくない限り、"ターボデフォルトのロード"は使用しないでください。詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。

[redacted]

Intel社の430TXまたは440LXチップセットは、"ACPI", "USB"および"Ultra DMA/33"の最新機能を備えています。これらのデバイスは非常に新しいため、Win95はこれらをサポートしていません。この問題を解決するため、AOpenソフトウェアチームはAOchip.exeユーティリティを開発しました。このユーティリティは、添付のCDに含まれていますが、弊社のwebサイト(www.aopen.com.tw)からダウンロードすることもできます。このユーザフレンドリなユーティリティは、 AOpenのマザーボードに限らず、どのマザーボードでも使用することができます。このユーティリティを利用するには、aochip.exeを直接実行してください。

[redacted]

ウルトラDMA/33 IDEドライバは、添付のCDまたは弊社のwebサイトに含まれています。このプログラムをインストールするには、setup.exeを実行してください。インストールが終了すると、デバイスマネージャに以下が加えられます。

-**ハードデイスク コントローラ**
  Intel 82371AB PCI バスマスター IDE コントローラ
  プライマリ バスマスター IDE コントローラ
  セカンダリ バスマスター IDE コントローラ

[redacted]

CPUの温度が指定されている値を超えると、CPUの速度は自動的に遅くなりPCスピーカーがなります。この機能を利用するには、オプション“ **BIOS Setup** à **Integrated Peripherals** à **CPU Thermal (Temp.)”を “Monitor”**にセットしてください。また、 AOpenソフトウェアチームはCPU温度と電圧を管理するHWMONを開発しました。添付のCDまたは弊社のwebサイトに含まれています。

快速取り付け案内

[redacted]

オプション1:　/fileスイッチの利用 (FAT16ファイルシステム用):

ハードディスクへのサスペンド機能がシステム状態とメモリイメージを保管できるように、以下のコマンドを使って隠れファイルを作成してください。

C:>AOZVHDD /c /file

この隠れファイルを作成するのに十分な連続したハードディスクスペースがあることを確認してください。たとえば、32MBのシステムメモリと4MBのVGAメモリがある場合、36MB (32MB + 4MB)以上の連続したハードディスクスペースが必要です。AOZVHDDがハードディスクスペースを割り当てられない場合は、 MS-DOSまたはWin'95の"DEFRAG"ユーティリティまたは"Disk Defragmenter"を使ってディスクスペースを解放してください。

オプション2:　/partiton スイッチの利用 (FAT16/FAT32ファイルシステム用):

ハードディスクへのサスペンド機能の独立した区分を作成するには、フリーの区分を予約してください。将来のメモリ拡張に近いスペースのフリー区分を予約することをおすすめします。たとえば、32MBのシステムメモリと4MBのVGAメモリがあり、メモリを64MBに拡張する予定がある場合、 fdiskなどのディスクユーティリティを使って68MB (64MB+4MB)スペースを予約してください。次に、以下のコマンドを使って、サスペンド区分を作成してください。

C:>AOZVHDD /c /partition

フリー区分がない場合は、この方法を使用しないでください。

詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。

[redacted]

以下の手順に従って、BIOSを更新してください。

1. 弊社のwebサイトから、 AP5T150.BINなどの新しいBIOSファイルをダウンロードしてください。
2. メモリハンドラー(EMM386など)またはデバイスドライバをロードせずに、システムをディスクから起動してください。
3. C:> AOFLASH　AP5T150.BINを実行してください。
4. 新しいBIOSコードをロードしたら、ユーティリティはもとのBIOSコードをハードディスクまたはディスクに保管することを要求します。"Y"を押して、"BIOS.OLD"として保管してください。
5. もとのBIOSを保管したら、"Y"を押してBIOSを更新してください。
6. 点滅中は、電源をOFFにしないでください。
7. 点滅後、システムの電源をOFFにし、再起動してください。
8. POSTの最中に"DEL"キーを押し、BIOSセットアップにアクセスしてください。
9. "BIOS SETUP DEFAULT"を再ロードし、もとにセットしたように再設定してください。
10. 保管および終了してください。

詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。

最新情報

Taiwan:	***http://www.aopen.com.tw***
USA:	***http://www.aopenamerica.com or http://www.aopen-usa.com***
Europe:	***http://www.aopen.nl***

DOC NO. : AP5TQG-3-J9712A